

Contents

- 1. 論理の基本
- 2. 前提から結論までのつなぎかた
- 3. 事実としての正しさを考えるプロセス
- 4. そして実務へ



1 論理の基本

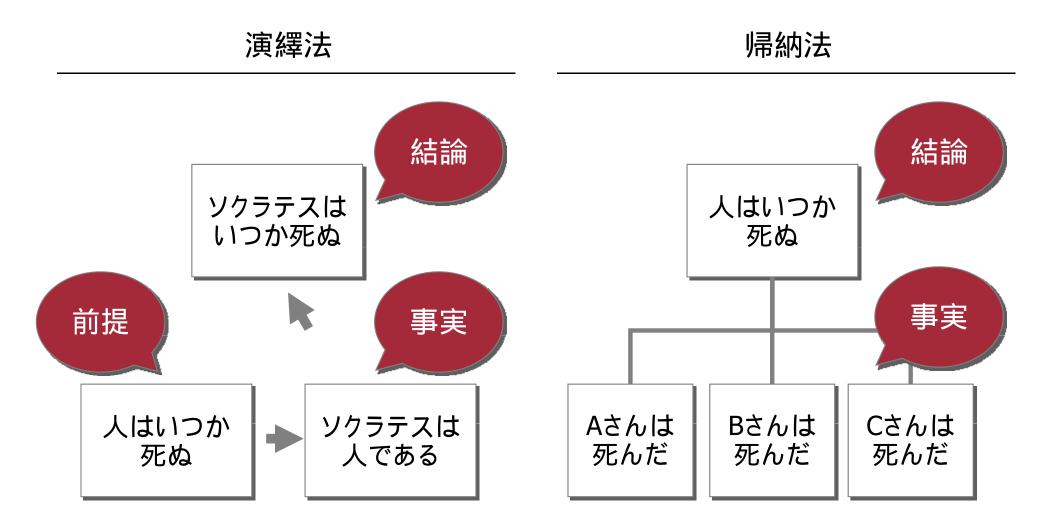
学習の目的

- ✓ 論理とは何か?
- ✓ なぜ論理が大切か?
- ✓ 本コースでは論理をどのように学習するのか?
- ✓ どのような態度で学習に臨むのか?

1-2. 演繹法と帰納法 -設問1・2-



2つ以上の情報を関連づけ、そこから結論を必然的に導き出す論理構成を演繹法といいます。複数の事実間にある共通点や相違点から結論を導き出す論理構成を帰納法といいます。



1-5. 演繹法のポイント -設問3-



演繹法では前提から結論までの論理展開に必然性があります。そのため、一ヶ所でも必然性が感じられないと、納得できなくなってしまいます。

具体的な結果

抽象的な意味 (要は だ)

となりの家の お兄さんは 遊び人である

✓遊んでばかり≠遊び人

✓要は、言葉の定義が大切 ということだ

-

✓みんなが遊んでばかり とは限らない ✓要は、前提を相手と共有で きるかがポイントということ だ

日本の大学生 は勉強もせず 遊んでばかり いる

となりの家の お兄さんは 大学生である

✓となりの家の人が日本人 とは限らない ✓要は、つながりが飛躍していたら論理はつながらないということだ

1-7. 前提の共有の重要性 -設問4-



日常の会話でも無意識に演繹法を使っています。ただし、多くの場合は前提を「阿吽の呼吸」で省略しています。しかし、他の世代・文化・常識を持つ相手と通じるには、前提を共有できているか確かめることが大切です。

結論

森林破壊はすさまじい スピードで進んでおり、 対策を要する

前提

- ✓東京ドームは大きい
- √20秒は短い
- ✓森林は大切だ



世界の森林は 20秒に東京ドーム 1個分減っている

前提条件のポイント

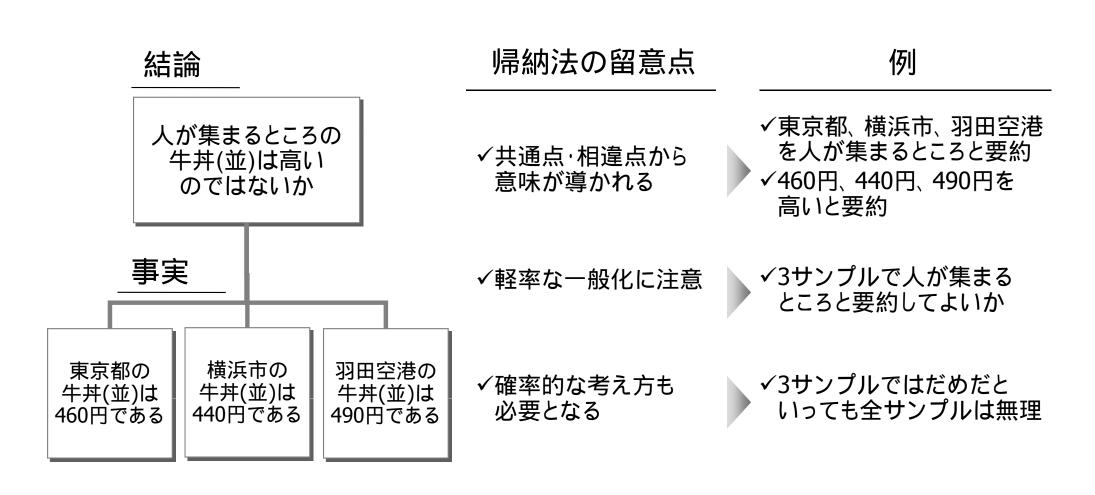
- ✓東京ドームを知らないと通じない
- ✓ さらに、大きいと思っていないと 通じない
- ✓20秒が短いと思わないとすさまじい スピードとは思わない
- ✓森林を大切と思わないと対策が 必要とは思えない

論理構成上「事実」と書いておりますが、架空の情報です。

1-8. 帰納法のポイント -設問5-



帰納法では、複数の事実間にある共通点や相違点を見つけられなければ結論が導けません。そのため、共通点や相違点を見つける知識が必要になります。



1-10. 比較点の明確化と網羅性 -設問6-



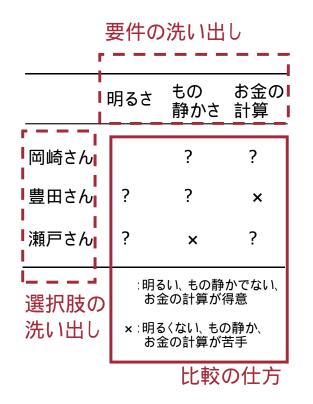
比較のポイントは選択肢と要件を明確にすることです。

具体的な結果

- ✓候補者は岡崎さん、 豊田さん、瀬戸さん 以外にもいるはず
- ✓幹事の要件が 「明るさ」でよい とはいえない
- ✓岡崎さんは明るくても、 お金の計算が苦手 かもしれない

抽象的な意味 だ) (要は

- ✓選択肢の洗い出し (網羅性)がポイントだ
- ✓要件の洗い出し (網羅性)と共有化が ポイントだ
- ✓要は、比較の仕方が 重要だ



1-11.「何がいえればよいか」と「何がいえるか」 -設問7-

HITACHI Inspire the Next

上から下に論理構成を考える際には、「何がいえればよいか」を問う必要があります。下から上に論理構成を考える際には、「何がいえるか」を問う必要があります。

結論(上)から考える論理

事実(下)から考える論理

同期会の幹事は 岡崎さんが最適?

人が集まるところの 牛丼(並)は高い のではないか?

何が言えればよいか

何が言えるか

- ✓ 同期会の幹事の 要件は「明るい」 でいい?
- ✓ 選択肢は岡崎、 瀬戸、豊田の3名 でいい?



岡崎さん、瀬戸 さん、豊田さんは それぞれどう? ✓東京都 :460円

✓横浜市 :440円

✓羽田空港 :490円

✓石川県 :330円

✓新潟県 :350円



- ✓ 東京都、横浜市、 羽田空港は大都 市部
- ✓ 石川県、新潟県 は中規模都市

1-15. 1章のまとめ



本コースは「考える」を考えます。現在の疑問を列挙し、ひとつずつ解消していきましょう。

本章の目的

本章で確認したこと

- ✓ 論理とは何か?
- ✓なぜ論理が大切なのか?
- ✓本コースでは論理を どのように学習するのか?
- ✓どのような態度で学習に 臨むのか?
- ✓他には?

- **√つながりの正しさ**
- ✓要素の正しさ
- ✓必要性・目的を確認できましたか?
- ✓情報を交換する力が必要です
- ✓考える問題が複雑化しています
- ✓2章で相手が理解しやすい論理展開を考えます
- ✓3章で正しさを担保するための思考プロセスを考えます
- ✓学習の中心は振り返りです
- だ、とポイントを腹落ちさせることが大切です
- ✓実況中継は価値がありません
- ✓何が同じか、何が違うかを比較することが考えるという ことです